



## 第14回日本女性科学者 奨励賞の受賞について

平成21年6月28日(日)、東京都神保町学士会館で開催された第14回日本女性科学者の会総会において、九州大学医学研究院 稲田明理 特任准教授が日本女性科学者奨励賞を受賞しました。

日本女性科学者の会(SJWS)は、「女性科学者の友好を深め、各研究分野の知識の交換をはかり、女性科学者の地位の向上を目指すとともに、世界の平和に貢献すること」を目的として1958年4月に設立され、科学技術の分野において、女性と男性が共に個性と能力を發揮できる環境づくり・ネットワークづくりと社会貢献を目指して活発に活動しています。同会奨励賞は、女性科学者を援助、支援するために自然科学分野で研究業績をあげ、その将来性を期待できる者を顕彰するものであり、1995年の設置以来、これまでに27名の方々が受賞されています。

### ■概 要

#### 第14回日本女性科学者 表彰

「日本女性科学者 奨励賞」

受賞研究課題:「膵臓β細胞産生に関する基礎研究」

受賞者: 稲田明理

授賞理由:

糖尿病の根治的治療法である再生医療の確立を目指し、その基盤となる膵インスリン産生β細胞の再生に関する分子生物学的研究を推進してきた。重症糖尿病患者治療の選択肢のひとつに膵移植があるが、恒常的なドナー不足や移植後の生体反応の問題などがその発展の妨げとなっている。一方膵β細胞そのものを再生・増殖させる再生医療技術はこれからの糖尿病治療の中核をなすと期待されており、新規治療法の確立へと繋がる基盤研究において受賞者らは著しい成果を挙げた。将来の活躍が強く期待される。

#### 【お問い合わせ】

九州大学医学研究院 特任准教授 稲田明理

電話: 092-642-6217

FAX: 092-642-6211

Mail: inadaa@bcell.med.kyushu-u.ac.jp

九州大学広報室

電話: 092-642-2106

FAX: 092-642-2113

Mail: koho@jimu.kyushu-u.ac.jp